

**新幹線まちづくり推進上越広域連携会議
平成23年度 第2回総会**

議 案

日 時 平成23年12月5日（月）午後2時～
会 場 上越市春日謙信交流館集会室

平成23年度事業（中間報告）

行動計画推進部会
開業イベント・PR部会
駅名等検討部会

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議の活動中間報告 (5月～11月)

1 経緯

平成27年春に予定されている北陸新幹線金沢延伸開業に向け、開業効果を最大限に発揮するため、各種分野にわたり地域をあげた取組を行うことを目的として官民30団体により今年4月28日に設立した当会議では、今年度、3つの部会を設置し、行動計画の推進に取り組んでいる。

2 3部会の状況

(1) 行動計画推進部会

今年度は、「上越市新幹線まちづくり行動計画」に掲載された事業について、関係団体が開業効果をいかした活動に取り組んでいる。

【現在の活動状況と今後の予定】

- ・観光・商工業・医療・スポーツなど、行動計画に掲載されている63事業の更なる磨き上げや新たな事業の掘り起こしを行うため、加盟30団体が観光や産業振興、コンベンションなど6つの分科会に分かれて検討中。
- ・分科会において、開業までの具体的なスケジュール、団体間の役割分担、事業予算を明確化し、各団体の24年度事業に反映することにより、行動計画の推進を図る。

【行動計画部会に設置した6分科会】

- 観光・おもてなし醸成分科会
- 「食」検討分科会

広域周遊型旅行商品の開発、多彩な魅力をもつ地域の「食」のPRなど、専門能力を有するJR東日本企画（委託業者）のアドバイスを取り入れながら、新幹線開業のチャンスをいかす、より実効性の高い事業を検討中。

- 新駅周辺整備・交通アクセス分科会

来年度、取組内容を検討

（「食」検討分科会、観光・おもてなし醸成分科会の事業と関連するため）

- 医療・保健・福祉分科会

今年度、観光・医療分野の連携によるメディカルグリーンツーリズム事業（モニターツアー）を実施。

- 産業振興・企業誘致分科会

上越市産業立地課において、今年度、開業を一つのエポックととらえる中で、今後の企業誘致の在り方について方針を検討。

○ コンベンション分科会

上越市体育課において、今年度、今後のスポーツ等振興施策を展望するなかで、新幹線を活用した取組展開を検討。



第2回行動計画部会の様子

(2) 開業イベント・PR部会

新幹線開業に向けた地域の機運醸成の取組を進めるとともに、来年以降は、新幹線の開業式典等イベントの具体的な検討や、地域に向けたPR・広域のPRについてもあわせて実施する。

【主な活動状況】

○ 新幹線関連のイベントの実施

- ・「市民現場見学会」（参加者約300人）の開催 [7月3日]
- ・若者の開業機運醸成を目的とした「学生フォーラム」の開催 [8月2日]

○ 既存のイベントなどでの開業PR活動

- ・5市連携 …開業カウントダウンイベント
(信越本線開業125周年イベント、城下町高田花ロード、越後・謙信SAKE祭り2011)
- ・上越市 …上越まつり、13区の祭り、直江津港フェスティバル、謙信公祭
- ・妙高市 …新井まつり
- ・佐渡市 …アースセレブレーション など

○ 今後の活動予定(12月～3月)

今後は、十日町雪まつりや地域内のスキー場等における開業PRの実施について、関係団体と協議予定。



市民現場見学会



学生フォーラム

(3) 駅名等検討部会

今年度、新幹線駅名や公共施設名について募集・検討方法を協議している。

【活動状況】

○ 部会での検討内容

- ・ 駅名及び駅東口・西口・自由通路の名称の募集・検討方法、検討スケジュール、絞り込み方法について協議。
- ・ 駅名等については今年度内で検討を終了させ、その結果を今年度中に連携会議へ報告し、その後JR東日本や上越市へ要望する予定。

○ 新幹線駅名募集（全国）、東口・西口・自由通路募集（上越市）

駅名募集は、開業PR及び地域PRの絶好の機会ともなることから全国公募とし、応募チラシやホームページの中で、地域の観光等について情報発信を行った。

- ・ 期間：7月15日～9月16日（2か月間）
- ・ 対象：駅名…全国 駅東口・西口・自由通路…上越市内
- ・ 駅名案については海外・県内外から約1万2千、3,150種類の応募があった。



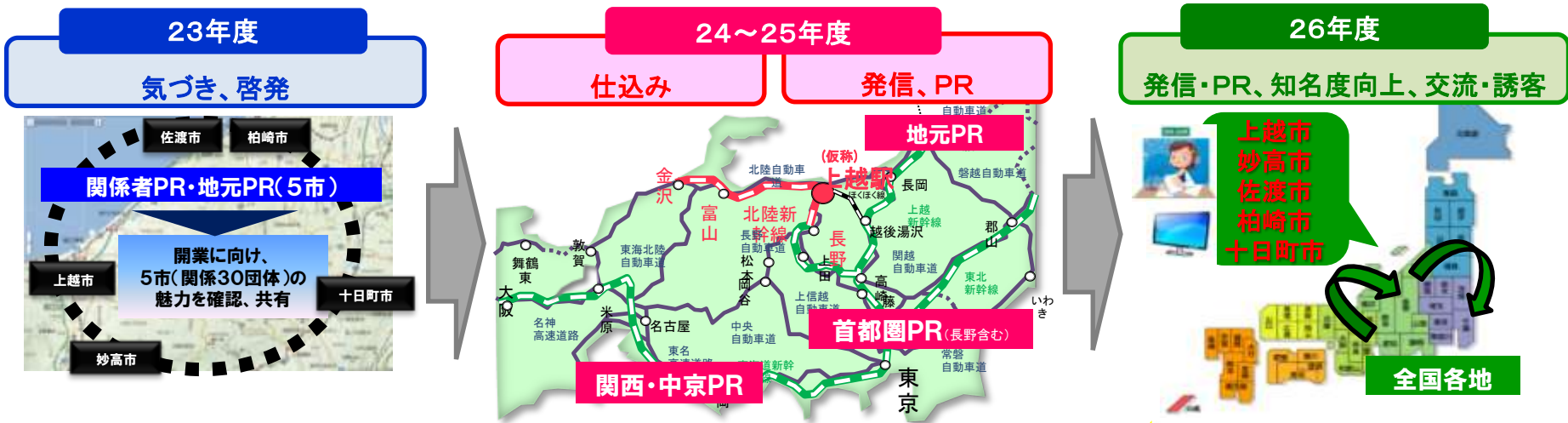
第2回駅名等検討部会の様子

平成24年度および開業までの 取組の方向性（案）について

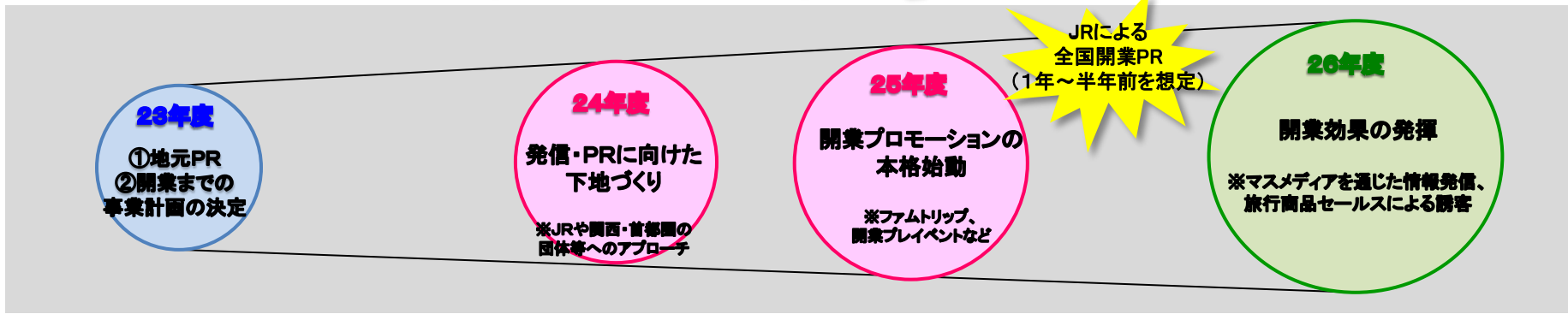
行動計画推進部会
開業イベント・PR部会

開業に向けた「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議」の取組について(案)

活動の大きな方向性



活動目標



主な事業

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
行動計画推進部会 ①観光・おもてなし醸成分科会 ②「食」検討分科会 ③新駅周辺整備・交通アクセス分科会 ④産業振興・企業誘致分科会 ⑤医療・保健・福祉分科会 ⑥コンベンション分科会	連携会議事業計画の策定	旅行商品の開発 (モニターツアー等の実施) マスコミ、旅行関係、一般公募等	旅行商品販売 (旅行エージェントへのセールス)	開業
PR部会 1 地域の魅力をPRする取組 1-1 市民意識の醸成 1-2 開業キャンペーン 1-3 新幹線駅名等の検討 2 開業記念事業 2-1 開業メインイベント 2-2 開業記念式典	○開業PRグッズの作成、啓発イベント等 ○新幹線駅名等の検討	○関西圏・首都圏へのPR・情報発信等 ○新幹線列車愛称名の検討	○全国PR・情報発信(JRとのタイアップ)	開業
	○開業カウントダウンイベント		○開業プレイベント	○新幹線開業記念事業 ○開業記念式典

平成24年度事業計画(案)

行動計画推進部会

施策区分		事業名	事業内容・積算根拠等
観光・おもてなし醸成分科会 「食」検討分科会 新駅周辺整備・交通アクセス分科会	PR力の高い資源をいかした誘客 (首都圏・関西中京圏・北信越地方アンケート結果) 1位「自然・風景がすばらしい」 2位「おいしい食べ物がある」 3位「いい温泉がある」 4位「歴史や文化がすばらしい」	旅行商品化	
		広域周遊型旅行商品モデルコースの選定及びモニタリングツアーの実施	新幹線開業時にJRの旅行商品となる、広域周遊型旅行商品のモデルコースの設定、モニタリングツアーを実施し、モデルコースの策定を行う。
		周遊型旅行商品モデルコースの結び方の検討	策定した広域周遊型旅行商品のモデルコースを結ぶ二次交通の検討を行う。
		新幹線新駅をハブとする二次交通モデルの検討	モデルコース以外の観光資源等への結び方等の検討を行う。
		二次交通補完機能の充実	観光タクシー、観光ナビ付きレンタカー、レンタルサイクル等、観光客が利用する二次交通の補完的機能の充実に向けた検討を行う。
		連携会議パンフレットの作成	外部へのPR体制を整備するため、連携会議のパンフレット(各市の観光等の紹介を含む。)を作成する。
		飲食店ガイドブックの作成	観光客の受け入れ体制を整備するため、広域で飲食店ガイドブックを作成する。
		観光ガイド等のレベルアップ	観光者の視点での地域のおもてなし力の向上を図る取組を実施する。 ※各市観光部局で実施
		観光情報発信コンテンツの検討	
		観光情報を発信する方法等の検討	観光情報等を紹介する方法等について検討を行う。
		スマートフォンアプリを活用した情報発信	スマートフォンアプリを活用し、観光客が即時に観光情報を入手できるようなシステムを構築する ※各市観光部局で検討
		上記を実現するために 欠かせない資源の磨き上げ	海産
地元の日本海の幸の飲食店、旅館等での提供	地元の日本海の幸を食べること自体が旅行の目的となるように、飲食店、旅館等での提供方法の検討を行う。		
日本海の幸等を利用した新幹線新駅の駅弁の開発	日本海の幸等を利用した新幹線新駅等で販売する駅弁の開発を行う。		
地域共通の寿司メニューの開発、寿司券の発行等	地元の寿司店で共通メニュー(寿司ねた、魚醤等)の提供及び共通寿司券の発行により、ブランド化を図る取組を実施する。		
米 当地域の米の提供、PR方法等の検討	当地域で生産される米の提供、PR方法等について検討を行う。		
酒 上越地域の日本酒、ワイン等の提供、販売方法の検討	当地域で製造される日本酒、ワイン等の飲食店等での提供、販売、PR方法の検討をおこなう。		
医療・保健・福祉分科会	地域医療・福祉体制の充実	肉 くびき牛の飲食店、旅館等での提供	当地域で生産されている「くびき牛」を、当地域の飲食店、旅館等で提供することによりブランド化を図る
		新幹線開業により、当地域で働く医師が増える取組の検討	当地域の医師が働きやすい環境を整備することにより、医師の確保を図るなどの検討を行う。
		地域医療体制、福祉体制の充実による定住の促進	地域医療体制、福祉体制の充実や、北陸新幹線の開業による大都市圏との時間的距離の短縮によるQOLの向上により、定住の促進を図る。
		上越地域の住民が新駅を利用しやすい二次交通の検討	新幹線新駅の利用を促進するため、住民にとって利便性の高い新駅へのアクセスを検討を行う。
産業振興・企業誘致分科会	企業収益・個人所得の増加	交通利便性、立地優位性をいかした企業誘致	上越商工会議所等の会員の取引先へのアポイントメント、訪問により当地域の優位性等のPR、売込みを実施する。
		ものづくり産業の活性化	沿線市の大学・企業等との連携を図るとともに、新幹線開業により時間的距離が短縮される関西、中京方面の経済団体との連携を図る。
コンベンション分科会	文化・スポーツレベルの向上	学会、スポーツ大会の誘致活動	
		学会の誘致	新幹線開業による交通の利便性を活かし、学会等の誘致に向けた活動を実施する。
		スポーツ大会の誘致	新幹線開業による交通の利便性を活かし、スポーツ大会等の誘致に向けた活動を実施する。
		新たなスポーツ大会の実施の検討	新幹線により、大都市圏からの参加も見込めるような、新幹線開業を記念した新たなスポーツ大会を創設に向けた検討を行う。

平成24年度事業計画(案)

開業イベント・PR部会

施策区分		事業名	事業内容・積算根拠等	
I 地域の魅力をPRする取組	①市民意識の醸成	地域向けPR	23年度のPR活動を踏まえ、入込の多い施設・イベントに絞り地域向けに開業PR	
		大学生PR活動	上越教育大学のカリキュラムとして実施	
		観桜会PR(上越市)	4月…観桜会(上越市)	
		水族館PR(上越市)	8月…水族館(上越市)	
		越後・謙信SAKEまつりPR(上越市)	10月…SAKEまつり(上越市)	
		アースセレブレーションPR(佐渡市)	8月…アースセレブレーション(佐渡市)	
		妙高スキー場PR(妙高市)	冬季…スキー場(妙高市)	
		ぎおんまつり(柏崎市)		
		十日町雪まつり(十日町市)		
		市民現場見学会		
		現場見学会の実施		
		1-1-1 市民意識の醸成	グッズ展開	
			ペーパークラフト	イベント時の頒布、子どもたちへのPR
			ヴェネットフィギュア	イベント時の景品に活用
	開業PRエコバッグ(観光パンフ等配布用)		パンフレット配布用に使用し、その後も継続的に利用してもらうことで長期間のPR効果を狙うもの	
	スタッフジャンパー、スタッフTシャツ		スタッフジャンパー@1,500×30 Tシャツ@1,000×30	
	缶バッジ		地域への開業PR、一体感醸成等のため作成し、関係者に配布	
	ステッカー		地域への開業PR、一体感醸成等のため作成し、関係者に配布	
	開業PR看板の設置		市役所・会議所での懸垂幕、新駅近隣での看板設置(まちなみイメージ掲示)	
	新駅周辺でのPR看板設置		開業後の整備イメージをPR	
	上越市役所懸垂幕		開業PR	
	開業PRブースの設置			
	市民プラザ(上越市)		市役所ロビーイメージ	
	雁木通りプラザ(上越市)		市役所ロビーイメージ(SAKEまつり時などにも利用)	
	学びの交流館	市役所ロビーイメージ		
	1-1-2 市民が参加するイベントにおける開業PR・情報発信	原付のナンバープレートの検討		
		原付のナンバープレートの検討	原付のナンバープレートのデザイン等を検討	
1-2-1 物産展等と合わせたPR・情報発信		物産展等と合わせたPR・情報発信	連携会議加盟団体が実施する物産展等に合わせ、PR・情報発信を行う	
②開業キャンペーン		1-2-2 連携会議独自のPR・情報発信	開業PR・地域情報発信	
		プロモーションテーマの決定	広告展開にあたり、地域をアピールするプロモーションテーマを決定	
		トランヴェール広告掲載(年4回)	JR東日本管内の新幹線旅客に対し、四季ごとに開業をPR	
		関西方面への雑誌等広告掲載	雑誌等のメディアに広告を掲載することにより、関西圏へのPRを実施	
		ホームページの拡充		
		開業PRコンテンツ作成(映像放映等)	ホームページにおいて動画による開業・地域情報発信(イベント時等にも活用)	
		ホームページの管理運営費	連携会議ホームページの管理運営	
検索連動型PRの実施		新幹線関連のキーワードに応じ連携会議ホームページがPRされるなど、検索連動型PRの実施		
1-3 新幹線駅名等の検討		列車愛称名の検討・提言		
		列車名・列車ダイヤの調査検討	「駅名等検討部会」による継続的な検討	
	新幹線駅名PR	連携会議で決定した駅名のPRパンフレット作成(連携会議PRパンフ作成に含む)		
II 開業記念事業	①開業メインイベント	2-1-1 開業カウントダウンイベント	開業カウントダウンイベント	
		開業カウントダウンイベント企画・実施	酒・米、鉄道など地域情報をPRする機会に合わせて開業カウントダウンイベントを実施	
	2-1-2 関係団体・市民との連携による開業イベントの実施	地域の特産品等を販売する朝市		
		地域の特産品等を販売する朝市	直江津駅自由通路で地域の特産品を販売する朝市を開催することにより、新幹線新駅からの誘客を図る。	
	②開業記念式典	2-2-1 実行委員会による開業記念式典の実施	開業記念式典検討	
		開業記念式典調査・検討	東北・九州新幹線開業時の式典を調査し、プログラム案や予算案を作成	
2-2-2 開業記念事業				

専決処分した事件の承認について

第1号報告

専決処分した事件の承認について

補助申請をしていた平成23年度新潟県魅力ある観光地づくり支援事業補助金が、平成23年6月15日付け観振第56号で交付決定されたことから、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約第9条第1項の規定により、平成23年度新幹線まちづくり推進上越広域連携会議補正予算について別紙のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告し承認を求める。

平成23年12月5日提出

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議
会長 田中弘邦

平成23年度補正予算

〈収入の部〉

(単位：円)

科 目	当初予算額 ①	変更後予算額 ②	増減 ②－①	説明
負担金	560,000	560,000	0	
交付金	11,100,000	11,100,000	0	
補助金	0	880,000	880,000	県補助金
雑収入	1,000	1,000	0	
計	11,661,000	12,541,000	880,000	

〈支出の部〉

(単位：円)

科 目	当初予算額 ①	変更後予算額 ②	増減 ②－①	説明
開業イベント・ PR 部会費	7,235,000	7,235,000	0	
行動計画推進 部会費	3,200,000	3,200,000	0	県補助金対象事業 (3,200千円のうち県補 助金 880千円)
駅名等検討部会費	1,000,000	1,880,000	880,000	県補助金による行動計画 推進部会費の増額分
その他活動費	50,000	50,000	0	
連携会議運営費	176,000	176,000	0	
計	11,661,000	12,541,000	880,000	